

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成29年7月20日

【会社名】 株式会社千葉銀行

【英訳名】 The Chiba Bank, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 佐久間 英利

【本店の所在の場所】 千葉市中央区千葉港1番2号

【電話番号】 (043) 245局1111番(大代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員経営企画部長 篠崎 忠義

【最寄りの連絡場所】 株式会社千葉銀行 東京事務所
(東京都中央区日本橋室町一丁目5番5号)

【電話番号】 (03) 3270局8351番(代表)

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 栗山 敬

【縦覧に供する場所】 株式会社千葉銀行 東京営業部
(東京都中央区日本橋室町一丁目5番5号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年6月28日付けをもって提出した臨時報告書の記載事項のうち、「発行数」、「発行価格」及び「発行価額の総額」が平成29年7月20日に確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正内容】

(注)訂正箇所には下線を付しております。

(2) 発行数

(訂正前)

5,000個

上記総数は、割当予定数であり、引受けの申込みがなされなかった場合等、割り当てる募集新株予約権の総数が減少したときは、割り当てる募集新株予約権の総数をもって発行する募集新株予約権の総数とする。

(訂正後)

2,305個

(3) 発行価格

(訂正前)

以下の算式及び から の基礎数値に基づき算出した1株当たりのオプション価格に付与株式数を乗じた金額とする。

$$C = Se^{-qt}N(d) - Xe^{-rt}N(d - \sigma\sqrt{T})$$

ここで、

$$d = \frac{\ln\left(\frac{S}{X}\right) + \left(r - q + \frac{\sigma^2}{2}\right)T}{\sigma\sqrt{T}}$$

1株当たりのオプション価格 (C)

株価 (S) : 平成29年7月20日の東京証券取引所における当行普通株式の普通取引の終値 (終値がない場合は、翌取引日の基準値段)

行使価格 (X) : 1円

予想残存期間 (T) : 5年

ボラティリティ () : 5年間 (平成24年7月21日から平成29年7月20日まで)の各取引日における当行普通株式の普通取引の終値に基づき算出した株価変動率

無リスクの利子率 (r) : 残存年数が予想残存期間に対応する国債の利子率

配当利回り (q) : 1株当たりの配当金 (過去12ヶ月の実績配当金 (平成28年9月及び平成29年3月配当金)) ÷ 上記 に定める株価

標準正規分布の累積分布関数 (N (·))

(訂正後)

新株予約権 1個当たり 72,100円 (1株当たり721円)

(4) 発行価額の総額

(訂正前)

未定

(訂正後)

166,421,000円